浮島小だより

学校だより　第６号
令和元年７月19日
久留米市立浮島小学校　校長　野田　亮一

まだ梅雨は明けていないのに…夏休みに入ります！

今年は今までで最も梅雨入りが遅くなり、７月になってやっと梅雨入りしました。例年ですと、１学期の終業式を迎える頃には梅雨が明け、くまぜみの鳴き声がうるさいぐらいに響き渡っているのに、最近やっとくまぜみの声が聞こえるようになりました。今週は雨のお天気が続いており、なかなか夏本番とはいきません。子どもたちは、明日２０日から夏休みに入りますが、すぐさま台風５号が接近しており、まずは、週末を安全に過ごしてほしいと思っています。また、この台風による雨の影響で、河川の氾濫による浸水被害が出ないことを祈っています。

さて、１学期、子どもたちは、毎日の授業やいろいろな行事で精一杯がんばりました。学習面はもちろんのこと、５・６年生は、縦割り班活動等で下級生の面倒をよく見てくれました。全員が、一輪車の練習にも進んで取り組み、いろんな乗り方ができるようになって、とても伸びた学期だったと思います。「まなぶ力」「つながる力」「やりぬく力」が身に付いてきた１学期でしたので、どうか、ご家庭でもお子さんのがんばりを褒めてあげてください。

夏休み期間中は、病気やけがをすることなく、勉強、運動、家の手伝い、地域行事などをしっかり頑張り、思い出いっぱいにしてほしいと思います。特に外出する時などは、熱中症にならないために、定期的に水分補給をするよう、子どもたちに声かけをお願いします。

七夕の願いが叶いますように ～祖父母の皆様と一緒に～

７月５日（金）に全校七夕集会を行いました。この集会は祖父母学級も兼ねて実施しましたので、多くの祖父母、保護者の皆様に参加していただきました。

はじめに、１・２年生の子どもたちが、七夕集会のねらいや進め方を説明してくれました。１・２年生の子どもたちは、一生懸命に準備や練習をしていましたが、本番では、さすがにたくさんのおじいちゃんやおばあちゃんたちの前で緊張した様子でした。七夕集会では、１・２年生の発表の他、けん玉、お手玉、コマなどの昔遊びをしたり、願い事を短冊に書いて笹につけたり、おじいちゃんやおばあちゃんたちと一緒に給食を食べたりして、年に１回の楽しい時間を過ごしました。

祖父母と保護者の皆様、集会への参加、本当にありがとうございました。また、快く笹を提供してくださった江口様、学校まで運搬してくださった菊池浩美様、ありがとうございました。

【けん玉で昔遊びをしました。】

【1･2 年生で上手に合奏しました。】

【短冊に願い事を書きました。】

精一杯がんばった水泳記録会

７月１１日（木）に水泳記録会を行いました。お天気が心配されましたが、泳ぎやすい天気に恵まれ、子どもたちのやる気も高まっていました。記録会では、子どもたちが、６月初めからの練習の成果を精一杯発揮することができました。

【低学年：ビート板を使って前へGO！】

【高学年：さすがに速く泳げるよ！】

【全員リレーだ。後は頼んだよ！】

＜裏へつづく＞

学年を越えた子どもたちの「がんばれ！」の大声援と保護者の温かい応援の中、息継ぎがまだ苦手で苦しそうな表情を見せながらも、決してあきらめることなく、自分が目標とした２５メートルや５０メートルを泳ぎ切ることができた子どもが多く見られました。子どもたちに、粘り強く取り組む姿や一人一人を大切にする姿が見られたのは、素晴らしいことです。

さらに、小さい観覧席とは言え、入りきれないほどの多くの保護者の皆様に応援していただき、子どもたちは、今まで以上の力を発揮し、一層がんばることができたのではないかと思います。応援の力ってすごいですね。本当にありがとうございました。

いざという時のための「着衣水泳体験」！

今年は、先生たちの指導で７月１６日（火）に着衣水泳を実施しました。この取組のねらいは、自分の力で「命を守る　命をつなぐ」ためにどうすべきかを学ぶことです。そのために、子どもたちは、まず衣服を着用し靴をはいてプールに入って、水泳の時間の時のようには体が動かず、泳ごうとしても泳ぎにくいことを実体験を通して学びました。こうして、子どもたちは、もしも遊んでいる時などに水の中に落ちてしまったら、どうすれば自分の命を守り、命をつなぐことができるのかを理解してくれたと思います。ポイントは、あわてずに力をぬいて浮くことです。はじめはついカを入れてしまうので、足の方から沈んでしまう子どもが多かったのですが、練習を繰り返すうちに、写真のように力をぬいて浮くことができるようになってきました。本当は、このような体験が活かされることがないようにしてほしいのですが、いざという時にはあわてないで、今回の着衣水泳体験を活かして命を守り、命をつないでほしいと強く思います。

保護者の皆様も、着衣水泳がどんな感じだったのか、子どもたちにぜひ尋ねてみてください。

【服を着て泳ぐ時の泳ぎにくさを体験】

【ペットボトルをもって浮けるようになったよ！】

【ペットボトルなしでも浮くよ！】

夏季休業中の主な行事予定

8月6日（火）

〇全校出校日、

１　平和学習

・平和に関する読み聞かせ（平田先生）

・発表「修学旅行を終えて」（６年生）

５月９日、１０日に６年生は長崎に修学旅行に行きました。２日間で学んだことを６年生がまとめ、全校児童の前で発表します。

２　学級での平和学習と図書の本の返却および貸出

※　午前１１時３０分頃下校します。

〇愛校作業について

これまでは、夏休みが終わる直前に愛校作業を実施しておりましたが，今年度は，必ず愛校作業を実施してほしいと考えられる場所が見当たりませんでした。

そこで，ＰＴＡ運営委員会でも検討しました結果，今年の愛校作業は実施しないことに決定しました。近隣の学校でも愛校作業を取りやめている学校が増えているようですので，時代の流れでしょうか…？また，これも働き方改革の１つと言えるのかもしれませんね。

※　今年も、夏休み中の「農業体験活動」は予定しておりませんので、ご了承ください。

《おわりに》

正直なところ、あっという間に１学期が終わったという感じです。今年は、「あいさついっぱい」「えがおいっぱい」「げんきいっぱい」の学校づくりをめざし，特に「あいさついっぱい」に取り組もうと子どもたちにも話しました。毎朝、浮島小の校長室や職員室入口で、子どもたちから「校長先生、おはようございます。」という元気なあいさつをしてもらうことが、何より楽しみです。ただ、外にあいさつ指導で立っていると、最近は暑さのためか、小さな声のあいさつで、通り過ぎる子どもが見られます。暑さを吹き飛ばすくらいの元気なあいさつを期待して、２学期初めから改めてあいさつ指導に力を入れていきたいと思います。

また、１学期間に、子どもたちは、大きな事故や病気もなく過ごしてくれました。これも保護者の皆様のご協力のおかげと思っております。夏休みの間、子どもたちの元気な声が聞けないのは残念ですが、学校などで会った時には、また元気にあいさつをしてくれたらうれしいです。保護者の皆様、地域の皆様、１学期間、本当にありがとうございました。